

令和5年度 医療事故等行為別件数及び障害区分レベル4・5の概要

(1) 医療事故等 行為別件数

行為別	レベル	インシデント			
		0	1	2	計
薬剤		93	441	23	557
輸血		122	9	1	132
治療・処置		2	35	36	73
医療機器等		5	18	3	26
ドレーンチューブ		1	73	114	188
検査		55	154	70	279
療養上の世話		20	485	246	751
その他		110	110	2	222
計		408	1325	495	2228

アクシデント			
3	4	5	計
0	0	0	0
0	0	0	0
6	0	1	7
0	0	0	0
12	0	0	12
1	0	0	1
28	0	0	28
0	0	0	0
47	0	1	48

合計 2276

障害区分(レベル)	内 容	
インシデント	レベル0	事故が起こる前に気がついた場合
	レベル1	事故が起こったが、影響がなかった場合
	レベル2	事故により、軽微な処置・治療(消毒、湿布、鎮痛剤投与など)を要した場合
アクシデント	レベル3	事故により、処置・治療を要したが、永続的な障害が残らなかった場合
	レベル4	事故により、永続的な障害が残った場合
	レベル5	事故による死亡

(2) 医療事故 障害区分レベル4・5の概要

NO.	レベル	事例の概要およびアクシデント後の経過
1	5	<p>左腎盂癌に対しロボット支援尿管全摘除術施行中、急激に起こった血圧低下が持続し、低酸素脳症となりその後死亡に至った。</p> <p>医療法で定められた医療事故調査制度に基づき外部委員を交えて医療事故調査委員会を開催し、公正な立場で臨床経過を検証・分析して原因の究明に努め、同様事例の再発防止策を検討した。</p> <p>これを受けて、より安全な手術手順を検討・追加し、関連職種で急変対応訓練を実施するとともに、急変対応体制の更なる強化について検討し、関連するマニュアルを修正中である。</p>

* 公表については個人情報保護に配慮した内容にしています。